公益財団法人 福武教育文化振興財団

教育文化活動助成

2027年度

募集要項

助成金額 上限30万円

募集期間 2026年12月1日(火) 9:00から
2027年1月31日(日) 17:00まで

後援：岡山県・岡山県教育委員会・岡山県市長会・岡山県町村会

教育文化活動助成

地域の活動が岡山の未来をひらく

当財団の設立目的は「教育と文化によって地域を振興すること」です。教育と文化が人づくり、地域づくりの基盤と考えています。教育文化活動助成では、教育及び文化の視点から岡山の地域振興を図る有意義な実践活動に主体的に取り組み、「新たに活動を始める」「今までの活動を更に拡大・充実させる」団体・個人を積極的に応援しています。教育と文化の新しい芽が生まれ、育ち、岡山の地がより活性化することを目指しています。

助成対象となる活動｜申請区分 ※岡山県内で取り組む教育や文化芸術、地域資源を活用する以下の活動が対象です。

1. 地域社会（コミュニティ）の活性化に取り組む活動
2. 次世代育成に取り組む活動
3. 教育の質の向上や普及に取り組む活動
4. 文化芸術の質の向上や普及に取り組む活動

□財団では様々な分野の団体・個人から多彩な活動の応募を受け付けています。応募の対象になる活動かどうか判断に迷った場合は、財団事務局までご相談ください。

□右記の二次元コード（教育文化活動助成成果報告書アーカイブ）から、過去の助成対象者の成果報告を読むことができます。

助成金額

1件当たりの上限は30万円です。

※助成金額は申請書の内容・規模等を外部有識者による審査委員会で審査して決定します。

助成対象期間

2027年4月1日から2028年3月31日までに実施される活動

助成対象となる経費

以下の表は参考となります。助成金の使途について、ご不明な点がございましたら、財団事務局までお問い合わせください。

	項目	助成の対象となる経費の例	助成の対象とならない経費の例
1	印刷製本費	□ポスター、チラシ等のコピー、印刷代など	—
2	謝金	□ワークショップ等の外部講師への謝金	□構成員への謝金 □会食、慰労会等の交際接待費用
3	備品購入費 ※耐用年数が1年以上、かつ単価1万円以上の物品	□申請活動のみに使用する備品等の購入費用 ※単価3万円以上の備品購入は、原則としてレンタルとなります。「レンタル料」の項目へご記入ください。	□パソコン、コピー機、プリンター、カメラ、ゲーム機、家電などの汎用機材の購入 ※レンタルの場合は、「レンタル料」の項目へご記入ください。
4	消耗品費 ※単価1万円未満の物品	□活動の実施に必要な用紙、文房具等の購入費用など	—
5	通信運搬費	□チラシ、ポスター等の郵送料など	□Wi-Fi契約料、インターネット使用料、Zoom契約料金
6	旅費交通費	□講師など外部の方に対する交通費（実費） □自家用車の場合は、燃料費、有料道路利用料金（燃料費は1kmあたり20円まで） ※構成員が申請活動に関するイベント等に無償でボランティアスタッフとして参加する場合は、旅費交通費・駐車場代（実費）も助成対象となります。	□構成員の研修費、研修旅費 □海外渡航にかかる旅費交通費
7	会場費	□イベント等の会場借料や会場設営費など（音響設備・機材等の使用料を含む）	□事務所等の施設管理費（家賃・水道光熱費等）となるもの
8	委託料	□活動の実施に関する委託を行った際の費用	□企画、立案等の主要部分を委託するもの
9	臨時雇用費	□イベントスタッフ等、外部の方に対する人件費	□構成員に対する人件費
10	広告宣伝費	□イベント等の開催告知を新聞や雑誌、Web等で広告するための費用	—
11	レンタル料	□助成活動に関わる物品のレンタル料	—
12	雑費	□上記経費項目に含めることができない諸経費	□構成員への飲食費 □イベント景品、賞品の購入

応募方法・審査

応募資格

岡山県内で左記の「助成対象となる活動」に該当する教育文化活動を行う団体・個人

※公的機関（行政・学校園・美術館・公民館・図書館等）・企業の場合は、任意の団体を作って応募してください。

募集期間

2026年12月1日（火）9:00 から 2027年1月31日（日）17:00 まで

応募方法

下記の財団公式Webサイト「公募助成」ページから、電子申請サイトへアクセスしてください。

福武教育文化　公募助成　https://www.fukutake.or.jp/josei/

□応募方法などご不明な点がございましたら、財団公式webサイトの「よくあるご質問」をご覧ください。
□締め切り（2027年1月31日17:00）の直前は、回線が混雑し送信できない可能性がありますので、時間に余裕を持って応募してください。
□正常に応募完了した場合は、「応募完了のお知らせ」メールが届きます。必ずご確認ください。
□申請書に記載された個人情報は、「個人情報の保護に関する法律」および当財団のプライバシーポリシーに基づき、適正かつ厳正に管理し、当財団の事業に関する資料としてのみ使用します。

CHECK

1. 応募の注意点

□助成金の応募は1つの団体または個人につき1件までとさせていただきます。
□収入見込に他の団体の補助金、助成金が含まれていても差し支えありません。また、助成率に限度はありません。
□活動実績がなくても応募できますが、活動計画の内容はできるだけ具体化してください。
□岡山県外での活動は対象となりません。ただし、他県の団体・個人による岡山県内での活動は対象となります。
□原則、応募する団体・個人自らが主催する活動が助成対象となります。
□単なる学術研究や趣味・同好の活動、営利を目的とする事業・活動は対象となりません。
□政治活動や宗教活動を主たる目的とする団体や、反社会的勢力と関係のある団体は対象となりません。

2. 同一活動の継続応募

□前年度採択されている活動を応募する場合は、
　前年度の活動内容や成果・課題等の報告をまとめた添付資料をご提出ください。
□前年度の成果・課題を踏まえて、今年度の活動を応募してください。

審査

□外部有識者からなる審査委員会を経て、
　当財団理事の同意を得て決定します。
□採択の可否にかかわらず2027年3月末までに
　審査結果を応募者全員にお知らせします。
□審査の経緯・決定理由は、採択の可否にかかわらず
　お問い合わせには応じかねますので、
　あらかじめご了承ください。

審査の視点

□活動の目的及び内容が当財団の助成目的に沿っているか
□社会に目を向けた活動であるか
□独自性、新しい試みのある活動であるか
□活動の目的が明確で、
　目的を実現するための活動計画が適正であるか
□活動の計画が具体的で、助成金の使途が適切であるか
□活動が社会的に開かれたものであるか

採択実績（2026年度）

□応募数238件　□採択数107件　※採択率：約45%　※採択数107件のうち、初めて採択された団体・個人の件数は42件

助成決定後の流れ

助成金の交付

2027年4月下旬頃、ご指定の銀行口座等に振り込む予定です。

助成決定先の公表

財団公式Webサイト等に掲載する予定です。

※助成先名、代表者名、申請活動名、所在地を公表しますので、この点をご了承のうえ、お申し込みください。

助成決定者の義務

□助成対象の活動に関する広報物（チラシ・パンフレット・Webなど）や活動記録には、必ず当財団の助成を受けている旨を明記してください。

□助成対象事業終了後1ヶ月以内に、成果報告書と会計報告書を提出してください。

□助成を受けた年とその翌年は、財団が主催する助成の成果報告会に、代表者または代理の方がご参加ください。

その他

活動の見学に伺うことがありますので、その際はご協力をお願いいたします。

助成事業の主な年間スケジュール予定

オリエンテーション、エリア別情報交換会、成果報告会には、原則ご参加をお願いしています。

2026年12月1日から2027年1月31日		募集期間
2027年度	3月中旬	審査委員会による審査 理事の同意を得て助成対象者を決定
	3月下旬	結果通知（助成対象者へ内定通知、諸手続き）
	4月1日	活動期間開始
	4月上旬	オリエンテーション(オンライン)
	4月下旬頃	助成金の振り込み
	5月から6月	エリア別情報交換会(オンライン)
	9月上旬から9月下旬頃	2026年度助成対象者による成果報告会
	3月31日	活動期間終了
2028年度	4月末日	成果報告書・会計報告提出の最終締め切り
	9月上旬～9月下旬頃	2027年度助成対象者による成果報告会

助成が取り消しとなる場合

以下に該当する場合は助成を取り消し、返金を求める場合があります。

□長期間にわたり連絡が取れない場合、提出物等が大幅に滞る場合

□申請書の内容に虚偽があることが判明した場合

□助成金が助成を決定した内容以外に使用された場合

□その他事務局により助成取消が相応しいと判断した場合

個別相談

申請まであと一歩、半歩の距離にいる人、迷っている人に向けてのメッセージ。

申請内容や書類の作成方法に関する個別相談を実施しています。「活動が助成対象になるか確認したい」「申請書の書き方に悩んでいる」など、ご不安な点がございましたら、お気軽にご相談ください。

高橋恭子さん　TAKAHASHI Kyoko

申請活動：岡山発!男女Wポーズで人物を究めるデッサン会

聞いた方が早い!

「この活動で申請できるのかな?」と迷っていましたが、聞いた方が早い!と財団の情報も知らないまま、募集要項だけを頼りに期日ギリギリで個別相談を申し込みました。ぼんやりしていた活動も、話しているうちに整理できて、具体的な事例やアドバイスももらえました。文字にする前に誰かと壁打ちしてみると、意外と思いがまとまるものです。

中村慎吾さん　NAKAMURA Shingo

申請活動：戦前の岡山神社を鳥瞰図に描くための情報収集活動

進むべき方向がみえてくる

助成金なんて自分には関係ないことだと後ろ向きでした。個別相談で鳥瞰図を描くことが社会とどうつながるのか教えてもらい、「地域に根ざした活動なんだ」と気づけました。第三者の視点だから見える価値。申請を考えていなくても、相談を体験してみてほしいです。視野が広がり、進むべき方向がみえてくるのではないでしょうか。

田辺綾子さん　TANABE Ryoko

団体名　：エディブル・エデュケーション岡山研究会
申請活動：エディブル教育による子どものウェルビーイングと非認知能力の調査

採択への近道

助成金は「依存すると怖い」—そんな不安がありましたが、エディブル・エデュケーションの活動を財団の方にも知ってもらいたいという思いで、助成金という扉をあけました。無理かどうかは自分で判断しないで、まずは相談してみましょう。会話のキャッチボールを重ねる中で見えてくるものがあります。それが採択への近道です。

事前お申し込み

対面またはオンライン（Zoom）で、
個別相談を実施しています。
いつでもお気軽にお申し込みください。

※対応時間は10:00-16:00（土日祝を除く）の
　1団体1時間程度となります。
※個別相談をご希望の方は、
　裏表紙に記載している電話またはメールから
　事前にお申し込みをお願いいたします。

公式WebサイトやSNSからお知らせや助成対象者の活動について発信をしています。

公式
Webサイト

コミュニケーション・マガジン
and F（アンドエフ）

教育文化活動助成
成果報告書アーカイブ

SNS
Facebook

SNS
Instagram

お問い合わせ・ご相談先
公益財団法人 福武教育文化振興財団 事務局
〒700-0034
岡山県岡山市北区高柳東町9-1
株式会社ベネッセコーポレーション高柳別館1階
Tel……086-221-5254
Fax……086-232-3190
Mail……eczaidan@fukutake.or.jp
受付時間……9:00-17:00（土日祝を除く）

Art Direction & Design: Hideto Sato
Illustration: Arara Yamabuki

FUKUTAKE
EDUCATION AND CULTURE
FOUNDATION